

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

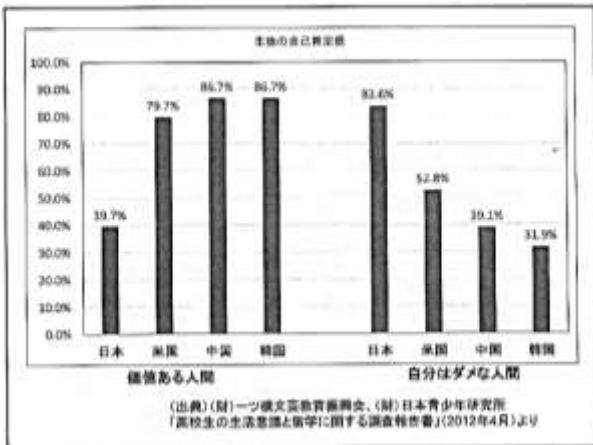
〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

弱みと強み

校長 白川 清久

「弱点」を英語にすると「ウイークポイント」であり、外来語としても定着している。しかし、「強点」という日本語はないのだが、「ストロングポイント」という英語は確かに存在するのだ。これは、日本人のものの考え方が、どちらかと言えば「弱点の克服」を大切にしているからだと言う。先日、社会学者の森田洋司氏（大阪市立大学名誉教授）の話を書く機会に恵まれた。その話の中で、左図のデータから、日本の高校生が自分のことをプラスに見ることができないことを指摘し、日本社会が「加点主義」より「減点主義」でものを見る習慣があることについて話をされた。



確かに、できないところを見つけられ、「やっぱりダメだ」「何度言ってもわからない子」と評価し続けられると、「ダメなところ」が強調され、いつの間にか自分はダメなんだという考え方に陥りやすくなるのだろう。諸外国と比べてみると深刻な問題だと感じる。実は、青少年の自殺率は、日本がトップというショッキングな事実と関係があるようにも思えてくるからだ。

僕は小学校低学年の頃、「落ち着きがない」「じっとしていられない」と言われ続けた。だからいつも劣等感があった。しかし、5年生になった頃、「いろいろなことに興味があって好奇心が旺盛」と先生に言われてから、何となく人生が楽しくなったことを覚えている。

この子たちが働き盛りとなる20年後、30年後は少子高齢化が一段と進み、労働人口が減り、大変な社会になることは明らかだ。だからこそ、「弱み」は少し目をつぶり、「強み」をたくさん見つけて、「いいね」「すごいね」「できたね」とほめてあげ、「自分ってなかなかいい感じ♪」「生きるってことはおもしろい」と感じられるようにしたいものだ。

明後日30日は前期の終業式があり、通知票が渡される。もらった子どもたちは、たいていすぐに「◎」(大変よい)や「○」(よい)の数を数えて一喜一憂する。この見方は、ある意味とてもポジティブだ。しかし、家に帰るとなぜか「△」に目を向けられ、「がんばらなきゃダメでしょ」と言われたりする。また、所見欄には子どものがんばりやよさがたくさん書いてあるにもかかわらず、最後の方に少しだけ記載されている「課題」を取り上げ、「やっぱり…」と総括してしまうことのないようにしてほしい。

今できていることを認めてほめる。できるようになったことを家族みんなで喜ぶ。通知票を話題に美味しいものでも食べながら、団らんが楽しい雰囲気にも包まれることを願っています。



フレンズ班遠足



カレーづくり・カニつりに大満足

9月1日（火）、目的地の鷗島に向かって学校を出発。上の学年は、下の学年に寄り添いながら2列に並んで歩いて行きました。鷗島につき、炊事の場所が決まると、早速カレーづくりの準備に入ります。今回はどの班もカレーを作ることになりました。班長の声かけで、にんじんや芋を切ったり、なべで肉をいためたりしながら作業を進めていきました。カレーの匂いが一面に漂う中、班毎に記念撮影や缶けりなどもして楽しみました。いよいよ会食。おいしそうにほおぼる顔がたくさんありました。「カレーをいためるとき熱かった。」「カレーづくりが楽しかった。」「カレーはすごくおいしかったです。」と感想をもった子どもたち。今年のカレーの味は最高のよう



でした。

食後は全部の班がカニつりに行きました。えさのところにかニが来るのをじっと待つ子どもたち。えさにかぶりついたカニをそっと持ち上げ、カニを取った子は大喜び。急いで持ち上げ、逃がしてしまった子は悔しがっていましたが、すぐに次のカニつりに取り掛かっていました。「カニつりをした。つれなかった。残念だった。」「カニつりをしたのが楽しかった。」「一番心に残ったことは、カニつりです。友達と一緒に海に入ったりして楽しかったです。」とカニつりの時間をそれぞれに満喫していたようです。



着衣泳体験～動きにくさを実感！

海上保安庁の方々の方々の指導を受けながら、6年生が初めての着衣泳を体験しました。「水を含んだ服が重く、動きづらかった。」「ペットボトルでも浮くことが分かった。」と体験してみた子どもたちの感想です。プールの中とはいえ、服を着たままでは歩きにくいことや動きづらいことを実感したようです。また、救命胴衣を身に付けての体験もありました。

身に付けるものや使うものによって、動き方や浮き方の違いを実感することができたようです。



北海道教育委員会の 学校訪問がありました

9月14日(月)に、北海道教育委員会より橋場 弘之委員 檜山教育局より毛利 薫局長をはじめ4名の方々が本校に来校されました。来校された際、2年国語と4年算数の授業を参観されました。

2年生は、一人一文字の漢字カードを持ち、二人で合わせてできる言葉(例えば、海水)になるようにお互いを探しあって、完成させていく場面でした。4年生は、 $96 \div 32 = 30$ のように計算の仕方が間違っている理由を考え、みんなにわかりやすく発表する場面でした。授業参観後は給食時間になり、1年生と2年生の教室で、子どもたちと会話をしながら一緒に給食時間を過ごしました。

職員室でご挨拶をいただいた際、「学校をきれいに使っていること」「コミュニケーション能力の育成につながる授業の大切さ」等について本校に対する励ましの言葉をいただきました。これからも、学校力向上の指定校として研鑽を積み、子どもたちへの指導に生かしていきます。



芸術鑑賞会～間近に見て感じた迫力！



文化会館大ホールで、劇団風の子による「かぶとやま大騒動」という演劇を1年生から3年生までが鑑賞しました。演劇の途中、劇団の人も舞台下で演技する場面があり、子どもたちもより間近に見ることができました。映画と違い、自分の目の前で人が演技している様子に見入るだけでなく、実際に自分のところに迫ってくるような迫力などを肌で感じる事ができたようです。これから始まる学習発表会の練習に、声の出し方や演技の仕方等を是非生かしてほしいと願っています。

写生会～江差の秋を描く



画板に画用紙をはさみ、自分の描きたい構図を探して歩きました。学年毎に、次のようなテーマで描きました。

- | | |
|----------|------------|
| 1年…消防自動車 | 2年…繁次郎浜 |
| 3年…鷗島 | 4年…ポニー(動物) |
| 5年…稲刈り | 6年…いにしえ街道 |

色付けは丁寧に、そして、慎重に筆を扱い仕上げていきます。作品につきましては、学習発表会のときに展示されています。来校の際には、是非ご覧ください。



「特別の教科 道徳」～その2

「道徳が『特別の教科 道徳』になるのはなぜ？」

きっかけは、2011年に大津市で起きたいじめ自殺事件にあります。その他にも重大な少年犯罪が増えてきていたこともあり、国のいじめ対策の一つとして、道徳を教科に位置付けることを決定しました。

また、大学生を対象とした「道徳で記憶に残っている内容についてのアンケート」では、6割が白紙回答をしたという調査結果もあり、現在の道徳は本来の役割を果たしていないことがうかがえました。

そこで、道徳が本来の機能を取り戻すために、道徳を授業時数や内容が確保された教科に格上げし、平成30年度の実施を目指すことにしたのです。新学習指導要領では、子どもたちが体験的な学習や討論などを通じて自分で課題解決を探る学習手法を目指すこととなります。指導内容については、日本社会の急速な国際化を踏まえ、小学校3年生以上の指導内容とされていた「国への親しみや愛着」を小学校1年生からに前倒しします。さらに、インターネットを使いたいじめの急増に対応するため、指導が手薄になっている「情報モラル」の充実なども明記しています。

お子さんたちが手にしている「私たちの道徳」にもこのような内容が盛り込まれています。ご家庭でも話題にできる内容がたくさんあります。例えば、中学年用では、シドニー五輪金メダルの高橋尚子選手（マラソン）が題材となるなど、「なるほど」と思う内容が多いものとなっています。ぜひ一度手に取ってご覧ください。

単P研修会

親子で映画鑑賞

9月11日（金）に、PTA研修委員会が主催する単P研を開催しました。今年度は、体育館を会場に、親子で映画鑑賞会を実施しました。

会場には、親子合わせて100名ほどが集まりました。上映は、「ベイマックス」でした。

「傷ついた人を癒すために作られたロボット・ベイマックスとの出会いを通して、少しずつ元気を取り戻していく主人公」のお話に、みんな夢中になって見ていました。



司会やあいさつ等を担当していただいた、PTA研修委員の皆様、ありがとうございました。

PTA研修委員会の皆様を中心に、来年度も親子で楽しめる企画を立てて、単P研修会を進めていただきたいと思います。



PTA三役会議～充実した時間を過ごしましょう！

9月15日（火）にPTA三役会議を行い、次の内容について話し合いを持ちました。

(1) おやじの会の活動内容等について

○期 日 平成27年9月26日（土）9時30分～12時00分

○活動内容 ・児童玄関下部の腐食しているところのコーキング作業（男性3～4人）
・校舎の窓ふき作業（主に女性＋男性）

※「おやじの会」は26日、15名の参加で行われました。

(2) 平成27年度 江差町PTA連合会研究大会について

○期 日 平成27年11月26日（木）講演会

○会 場 江差町文化会館小ホール

(3) PTA第3ブロック研修会

○期 日 平成27年10月10日（土）13:40～16:00

○会 場 七飯町文化センター



コーキング作業より